平成 23 年９月 16 日

各　　位

本社所在地　東京都港区高輪 2-18-10
会　社　名　**レカムホールディングス株式会社**
代表者名　代表取締役社長　伊藤　秀博
（コード番号：3323　大証　ＪＡＳＤＡＱ　Ｓ）
問合せ先　取締役常務執行役員経営管理本部長
川畑　大輔
(TEL：03－6275－0700)
(URL http://www.recomm.co.jp)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成 22 年 11 月 15 日に公表した平成 23 年９月期（平成 22 年 10 月１日～平成 23 年９月 30 日）の業績予想を下記のとおり修正いたしますので、お知らせいたします。

記

１　平成 23 年９月期（累計）連結業績予想数値の修正(平成 22 年 10 月１日～平成 23 年９月 30 日)

（単位：百万円）

	売　上　高	営業利益	経常利益	当期純利益	１株当たり当期純利益
前回発表予想(A)	6,086	141	125	63	286 円 13 銭
今回修正予想(B)	5,035	20	10	2	8 円 96 銭
増減額(B－A)	△1,051	△121	△115	△61	－
増減率(　％　)	△17.2	△85.8	△92.0	△96.8	－
(ご参考)前期実績 (平成 22 年９月期)	5,469	1	△20	△316	△1,418 円 18 銭

２　平成 23 年９月期（累計）個別業績予想数値の修正(平成 22 年 10 月１日～平成 23 年９月 30 日)

（単位：百万円）

	売　上　高	営業利益	経常利益	当期純利益	１株当たり当期純利益
前回発表予想(A)	255	3	7	6	27 円 89 銭
今回修正予想(B)	239	△13	△12	△13	△58 円 24 銭
増減額(B－A)	△16	△16	△19	△19	－
増減率(　％　)	△6.2	－	－	－	－
(ご参考)前期実績 (平成 22 年９月期)	252	△20	△17	△549	△2,460 円 02 銭

３　修正の理由

売上高につきましては、主力事業である情報通信機器販売事業において、同事業の売上高の約４割を占めるビジネスホンが、東日本大震災の影響でメーカーの出荷数量が大幅に減少したことにより、４月以降の営業活動にマイナスの影響を及ぼした結果、同商品の売上高が計画値2,157百万円に対し実績見込み1,806百万円と大幅なマイナスとなる見込みとなりました。また、デジタル複合機については、メーカーの出荷状況は大きな影響はなかったものの、前期の同商品の販売に寄与した日本振興銀行との提携販売による特需売上の穴埋めができず、計画値1,343百万円に対して実績979百万円となる見込みです。これら主力商品の販売計画のマイナスを補うべく、サーバー、ＵＴＭ、法人向け携帯電話等のアップセル戦略に取り組みましたが、上記のマイナスを吸収するにはいたらず、事業セグメント全体の売上高は計画比712百万円マイナスの4,401百万円となる見込みであります。

また、ＷｉｚＢｉｚ事業におきましても、会員獲得数が計画値163,760会員に対して実績80,285会員で推移したことから、会員数に比例して売上が増大するコストダウンサービスの売上が大幅に計画と乖離し、事業セグメント全体の売上高は計画比395百万円マイナスの218百万円となる見込みです。

以上の結果、当期の連結売上高は、前回発表予想6,086百万円に対して1,051百万円マイナスの5,035百万円となる見込みであります。

利益面につきましては、グループ全体で徹底した経費削減に取り組み、販売管理費の計画値1,683百万円に対して実績1,482百万円と201百万円の削減を行いましたが、上記の売上高のマイナスを補うにはいたらず、営業利益が20百万円（前回予想から△121百万円）、経常利益が10百万円（前回予想から△115百万円）、当期純利益が2百万円（前回予想から△61百万円）となる見込みであり、業績予想の修正を行うことといたしました。

以　上